

甲府市排水機場 内水ハザードマップ

かしわ

柏排水機場

このマップは、地震により柏排水機場のポンプとゲート両方が破損し、機能しないときに、内水被害が発生することを想定し最大の浸水区域を表示しています。

災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

凡例



避難地

災害時に、住民が一時的に避難する場所。
この場所で身の安全を確保し、被害状況を冷静に見さだめながら行動してください。



指定避難所

災害を逃れて避難した人や、被災した人達が一時的に生活を送るための施設。

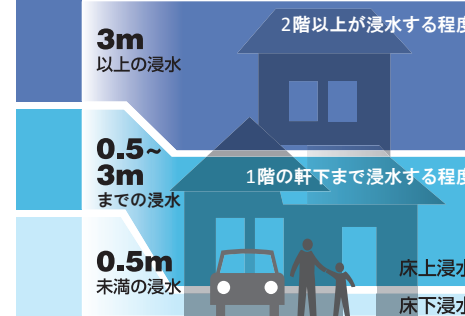


福祉避難所

高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児、病弱者など、指定避難所での生活に支障をきたす方のための施設。

— 国道・県道
— 高速道路

浸水の深さ



1:15,000

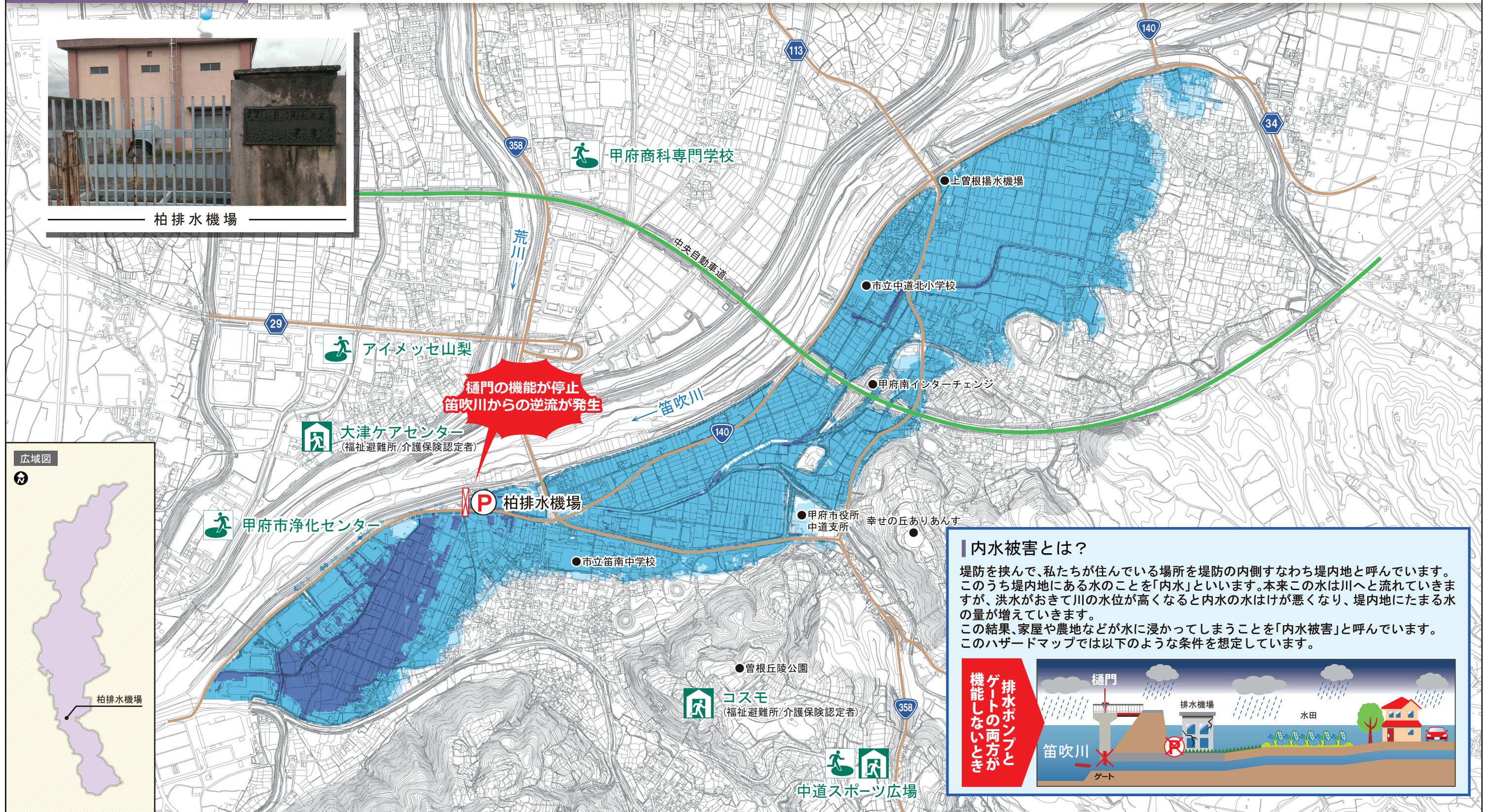
0 200 400 600 800 1,000 m

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承諾を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平27情使 第235号)

平成27年3月作成
甲府市 産業部 農林振興室 農政課

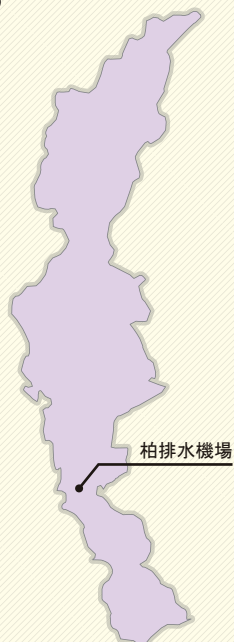


柏排水機場



樋門の機能が停止
笛吹川からの逆流が発生

広域図



内水被害とは？

堤防を挟んで、私たちが住んでいる場所を堤防の内側すなわち堤内地と呼んでいます。このうち堤内地にある水のことを「内水」といいます。本来この水は川へと流れていきますが、洪水がおきて川の水位が高くなると内水の水はけが悪くなり、堤内地にたまる水の量が増えていきます。この結果、家屋や農地などが水に浸かってしまうことを「内水被害」と呼んでいます。このハザードマップでは以下のような条件を想定しています。

排水ポンプと
ゲートの両方が
機能しないとき

